



2017年度 第3四半期決算

補足資料

連結決算概要

金額：百万円

	2017年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	対前年同期	
			増減	増減率
売上高	255,297	242,654	+12,643	+5.2%
営業利益	7,374	9,301	△1,926	△20.7%
経常利益	7,308	9,237	△1,928	△20.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,234	6,657	△1,422	△21.4%

連結セグメント業績

金額：百万円

	2017年度 第3四半期		2016年度 第3四半期		増減率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
油脂・油糧 および加工食品	169,529	2,957	165,690	5,186	+2.3%	△43.0%
加工油脂	69,378	3,546	61,797	3,367	+12.3%	+5.3%
ファインケミカル	13,579	1,008	12,642	930	+7.4%	+8.4%
その他・調整	2,809	△137	2,523	△182	+11.3%	—
連結計	255,297	7,374	242,654	9,301	+5.2%	△20.7%
海外売上高の割合	20.5%		19.6%		+0.9	

営業利益の増減要因（実績）

2016年度第3四半期
営業利益 93.0億円

△ 19.0億円

2017年度第3四半期
営業利益 74.0億円

油脂・油糧および加工食品

△ 22.5

販売数量の増加

+ 10.5

付加価値カテゴリー、中食・外食向けの拡販など

△ 34.5

単価の変動（販売、原価）

原料相場の変動影響など

販管費・その他

+ 1.0

子会社利益の増減

+ 0.5

加工油脂

+ 2.0

国内加工油脂

+ 1.5

チョコレート製品、製菓原料（調製品）が好調に推移

海外加工油脂

+ 0.5

ISF社における欧州向け付加価値品などが堅調に推移
（為替換算要因△1.0）

ファインケミカル

+ 1.0

国内向け化粧品原料、中国販売子会社が好調に推移

その他・調整

+ 0.5

営業利益増減の補足

金額：億円

油脂・油糧および加工食品

販売数量の増加 +10.5億 単価の変動 △34.5億（販売△4.5億 原価△30.0億）

	販売数量の増加	単価の変動(販売)	単価の変動(原価)	原料調達		ミール販売	合計
				C&F	為替		
業務用・加工用	+6.5	△4.5	大豆	+8.5	△6.0	△9.5	△7.0
ホームユース	+3.5	△0.5	菜種	△23.5	△4.5	+0.5	△27.5
ウェルネス食品	+0.5	+0.5	その他商品・製造費				+4.5
合計	+10.5	△4.5	合計	△15.0	△10.5	△9.0	△30.0

※+はコストの減少

加工油脂

国内	加工油脂製品 (マーガリン、ショートニング、 チョコレート用油脂、他)	△2.5	+1.5
	チョコレート製品	+2.0	
	製菓原料等(調製品)	+2.0	
海外	パーム加工品		+0.5
合計			+2.0

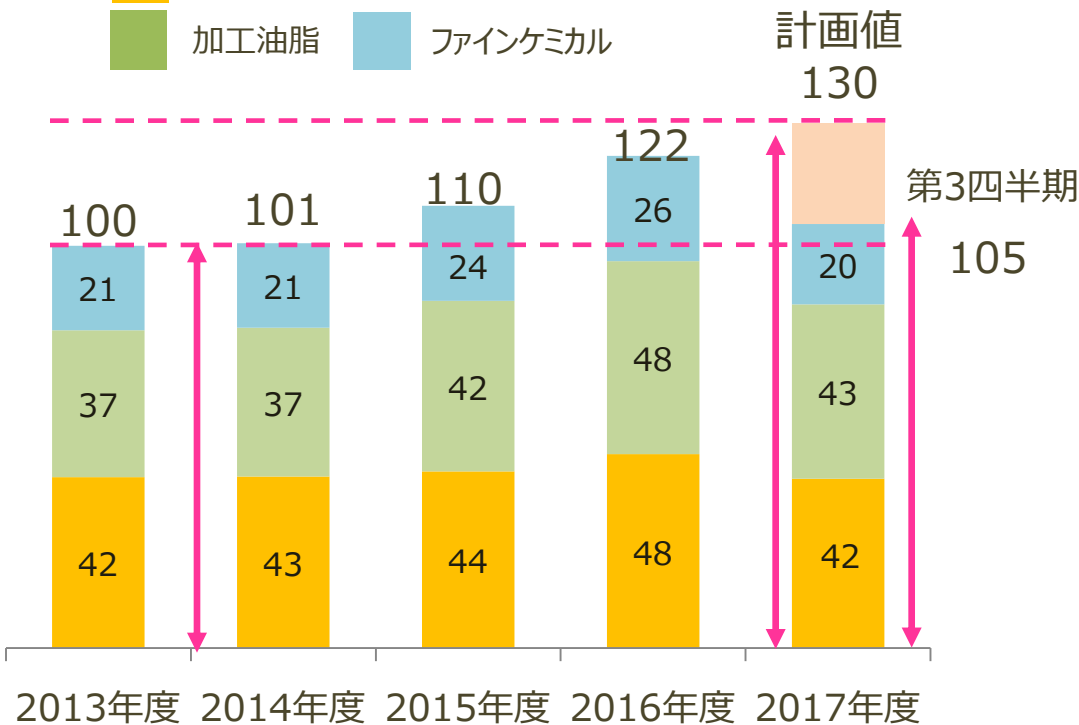
ファインケミカル

化粧品原料	+0.5
化成品	+0.5
食品・化学品その他	△0.5
連結調整 (のれん)	+0.5
合計	+1.0

付加価値カテゴリーの利益状況

付加価値カテゴリーの利益推移

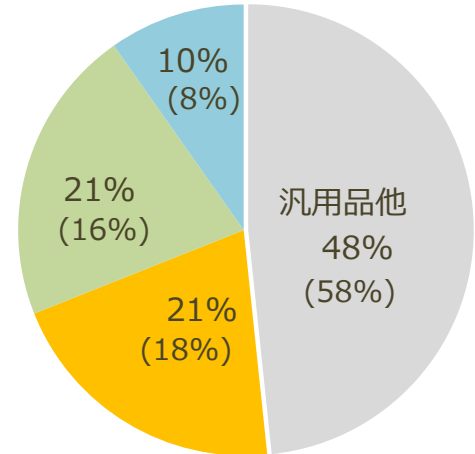
2013年度を100とした過年度実績と当年度計画値



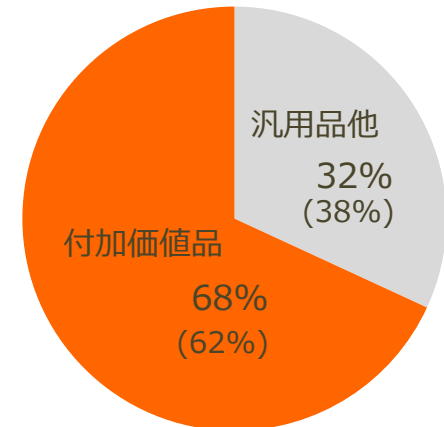
2017年度第3四半期

※()内は前年同期

連結利益に占める付加価値品の割合



ホームユースの利益に占める付加価値品の割合



※利益は、売上総利益から直課経費等を差し引いた社内管理利益である売上利益

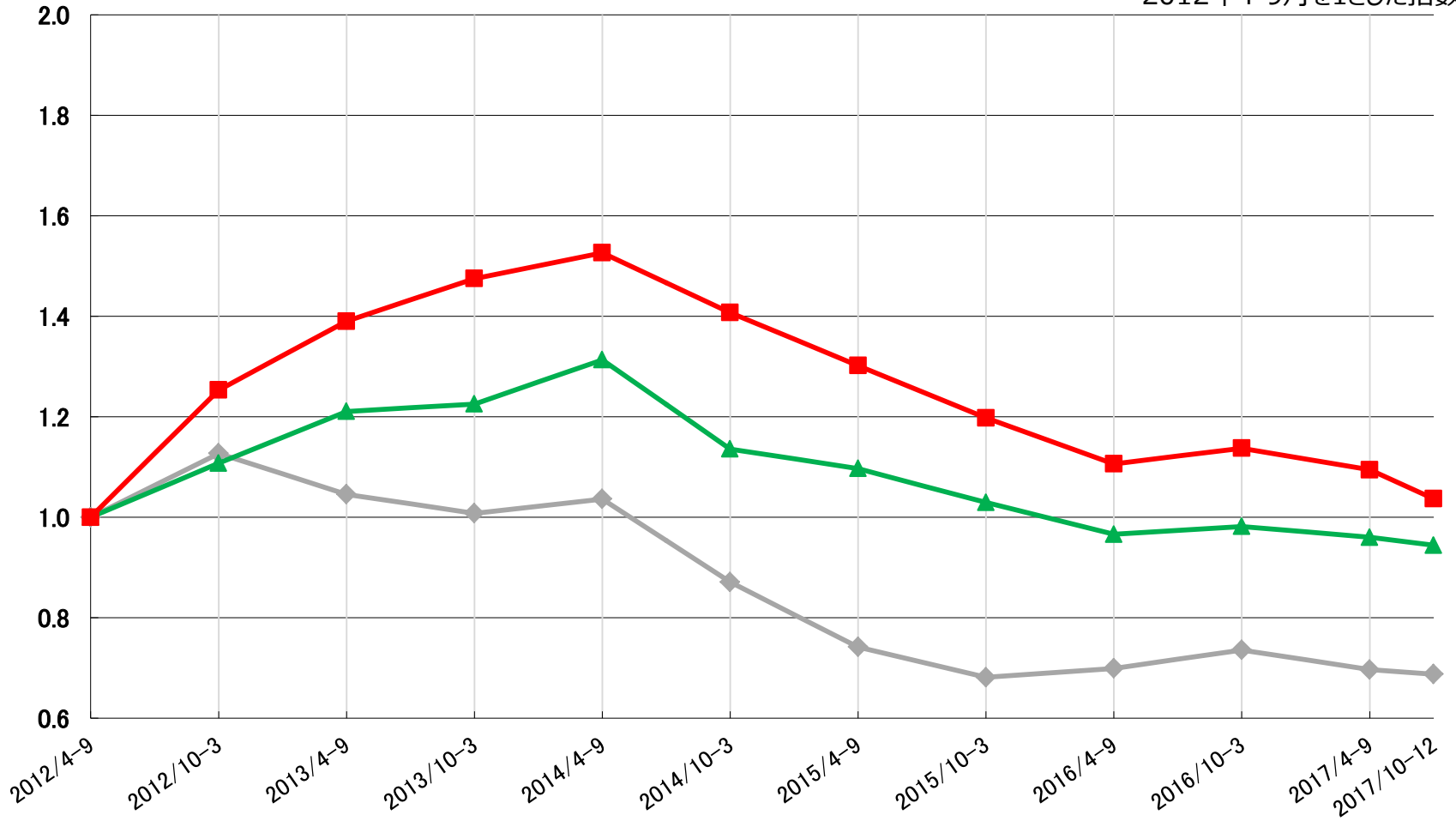


【 参考資料 】

原料・油粕価格推移 大豆

◆大豆 原料価格(USD/t)
 ▲大豆 原料価格(¥/t)
 ■大豆粕 販売価格(¥/t)

2012年4-9月を1とした指数

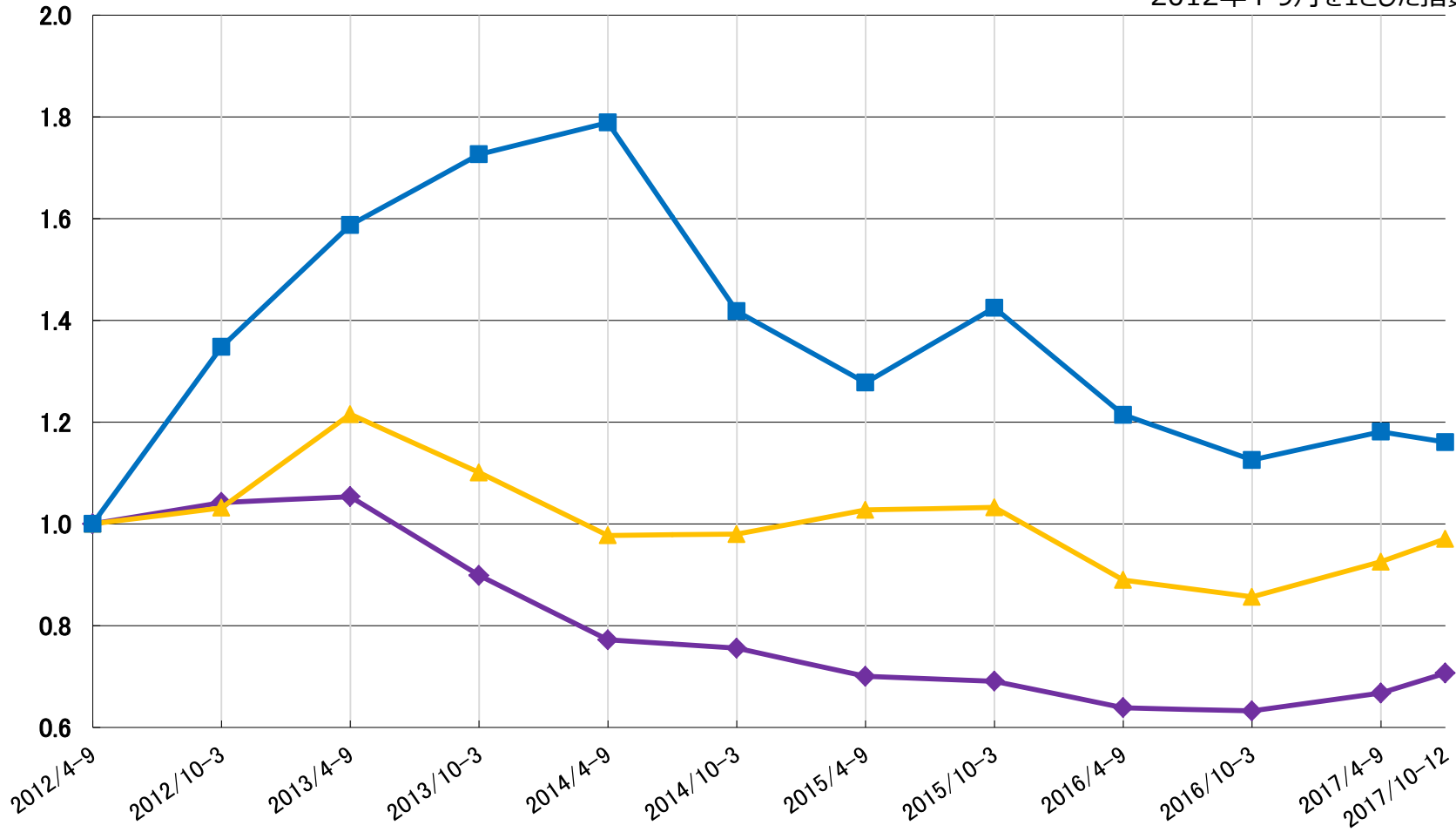


※日清オイリオグループ(株)の数値

原料・油粕価格推移 菜種

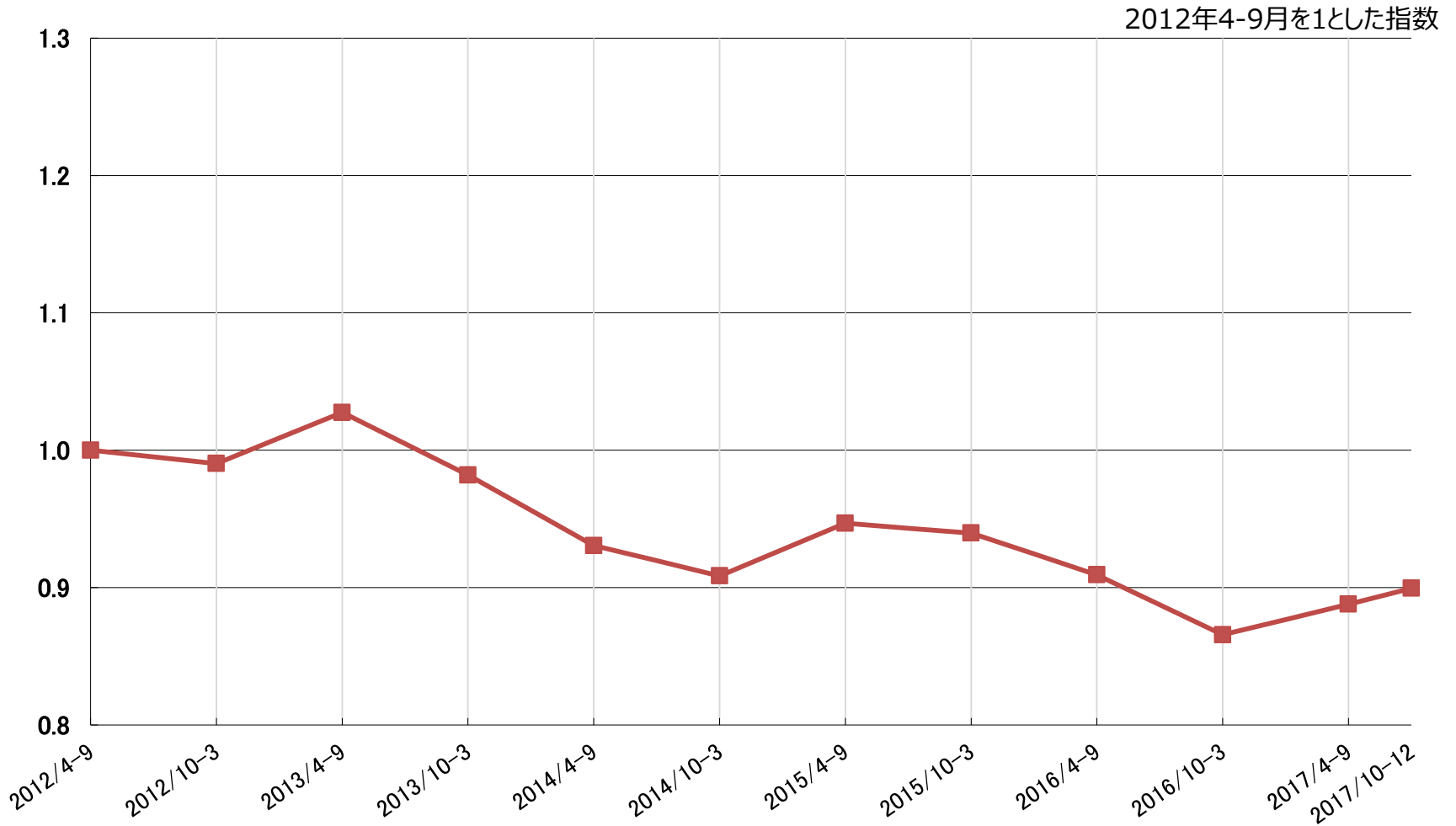
◆ 菜種 原料価格 (USD/t)
 ▲ 菜種 原料価格 (¥/t)
 ■ 菜種粕 販売価格 (¥/t)

2012年4-9月を1とした指数



※日清オイリオグループ(株)の数値

油脂主要商品の販売価格推移



※日清オイリオグループ(株)の数値